

金融論 II

科目ナンバリング MOF-202
選択必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

パーソナルファイナンスの基本的な考え方を学びます。個人(家計)のバランスシート(ストック)や所得・支出(フロー)に関して、生涯という長いタイムスパンで合理的に分析し、より適切なポートフォリオを組むことを考えます。

これは生活の質を高めることを目的とする分野であり、身近な例や具体例を中心に手法を学びます。前期は主に負債サイド、後期は資産サイドを中心に学びます。

2. 授業の到達目標

ライフプランニングの考え方、負債サイド(ローン・クレジットなど)のリスクコントロール、資産サイド(預金、投信などの金融商品)のポートフォリオの組み方など基本的な考え方を理解する。

3. 成績評価の方法および基準

授業中の中間・期末テストの合計点をベースに評価します。テストでは、漫然と出席するだけでなく、授業内容をきちんと理解したかを問います。授業への参加度も参考にします。

4. 教科書・参考文献

教科書

特に用意するものはないが、授業中に適宜指示します。

5. 準備学修の内容

例えば、ある夢を持って30歳になった自分を想像して、現在の自分を振り返ったとします。その際、所得や消費・貯蓄の在り方、就職直後に求められる確定拠出年金の組み方など自分のポートフォリオ全体をどうしておけばよかったのか、自己責任とは何か、など具体的に考える(そして修正していける)習慣を身につけることを意識して授業に臨んでください。

6. その他履修上の注意事項

出来るだけ具体例に添って進めて行きたいと思います。このため、自分自身の将来のこととして前向きに勉強してください。

金融論 I も合わせて履修することが望ましい。

7. 授業内容

- 【第1回】 家計の資産サイドについて
- 【第2回】 金融商品とその特徴(1)
- 【第3回】 金融商品とその特徴(2)
- 【第4回】 金融商品とその特徴(3)
- 【第5回】 金融商品とその特徴(4)
- 【第6回】 リスク・リターンとポートフォリオ理論(1)
- 【第7回】 リスク・リターンとポートフォリオ理論(2)
- 【第8回】 リスク・リターンとポートフォリオ理論(3)
- 【第9回】 不動産投資について
- 【第10回】 行動経済学からの応用
- 【第11回】 家計の税務について
- 【第12回】 日本における家計の資産運用(日米比較)
- 【第13回】 ライフプランニング—具体的事例分析(1)
- 【第14回】 ライフプランニング—具体的事例分析(2)
- 【第15回】 まとめ